

広報
たまかわ
2020 8
No.648
<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

みんな元気に楽しいプール!
須釜小学校プールの授業(5・6年生)より

「玉川村乙字ヶ滝かわまちづくり計画」

国土交通省のかわまちづくり支援制度に登録されました!!

国土交通省が実施する「かわまちづくり支援制度」に、令和2年3月13日付けで登録されました。令和元年度の新規登録は全国で16箇所、うち東北地方は2箇所の登録でした。

かわまちづくり支援制度

活用例



良好なまち空間と水辺空間の形成

河口から水源地まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指します。

●支援制度による支援

ハード支援

治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援

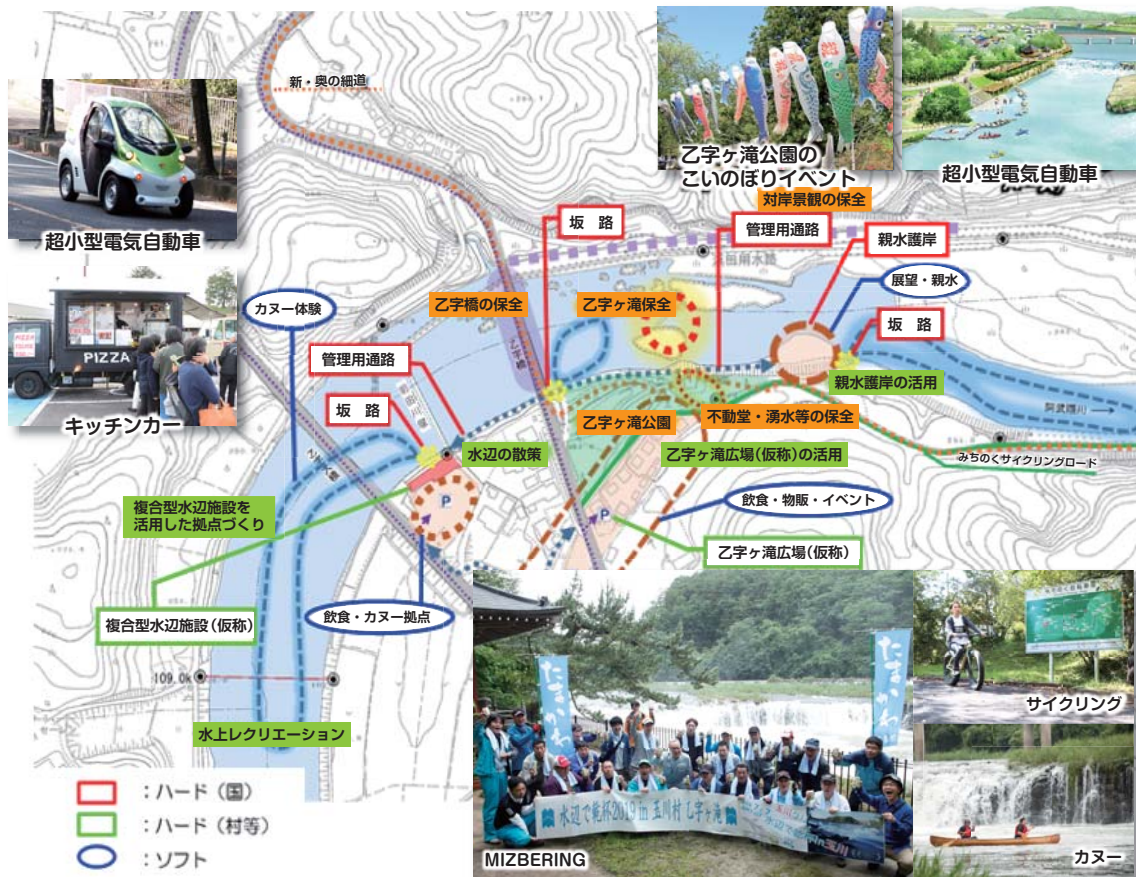
ソフト対策

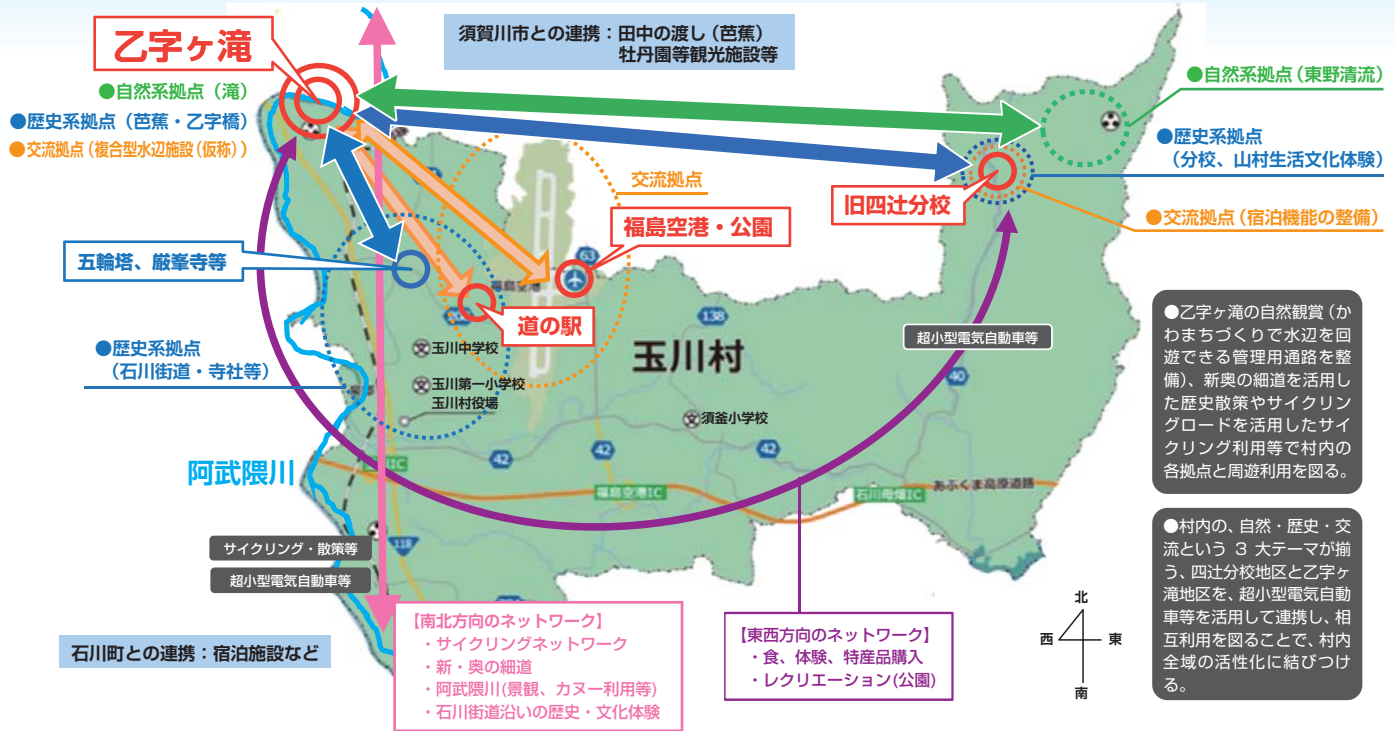
優良事例等に関する情報提供のほか、河川敷のイベント広場やオープンカフェの設置等、地域のニーズに対応した河川敷地の多様な利用を可能とする「都市・地域再生等利用区域」の指定等を支援

玉川村乙字ヶ滝かわまちづくり(福島県石川郡玉川村)

対象河川：一級河川阿武隈川水系 阿武隈川【国管理河川】

市町村名：福島県石川郡玉川村 推進主体：玉川村





玉川村が考えているまちづくりの計画・方針(目標)との一体性

概要

玉川村では、「玉川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」に「乙字ヶ滝周辺観光整備計画 (地域再生計画)」を位置付け、乙字ヶ滝を中心に観光客等の交流人口拡大の事業に取り組んでいます。

この取組を充実させるため、本計画では、乙字ヶ滝周辺が担うまちづくりの役割を踏まえ、福島空港及び空港公園、JR 泉郷駅、道の駅、更には周辺市町村との繋がりや連携を図りながら、親水拠点の形成、交流人口の拡大を図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則22条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

利活用内容



新委員14名が決まりました

会長に小針金之さんを選出



石森村長から選任書が付与される新農業委員

任期満了に伴う農業委員会委員の改選が行われ、新委員14名が選任されました。選任書付与式が7月20日、就業改善センター産就室において行われ、村長より一人ひとりに選任書が手渡されました。引き続き、改選後初めての農業委員会総会が開催され、会長に小針金之さん、職務代理者には八木喜孝さんと高林きくみさんが選ばれました。任期は3年となっています。新農業委員の皆さんは次のとおりです。

【敬称省略】



職務代理者 八木喜孝
(南須釜)



会長 小針金之
(川辺)



委員 鈴木正志
(南須釜)



職務代理者 高林きくみ
(中)

農業委員会の役割

～ 農業委員は農地を守るために活動しています ～

農業委員会は、農業者の代表で構成されており、行政区等からの推薦や一般公募の中から、議会で選任された方をもって組織されております。

農業委員は、毎月開催する農業委員会定例総会において、農地の権利移動や、農地の転用の申請案件について、審議を行っております。

また、毎年農地の利用状況調査も行っており、村内の遊休農地の所有者に対し、利用意向調査を行い、農地中間管理機構等を活用して、遊休農地の有効活用を図っております。

その他、農業者年金の加入促進や、全国農業者新聞普及拡大等の活動も行っております。

農業者の代表でもある農業委員が、皆様からのご意見やご要望をお聞きいたしますので、農地に関するご相談がございましたら、お近くの農業委員へご相談ください。

●農地に関する主な手続

申請が必要な場合		必要となる手続き
耕作目的で農地を売り買いや貸し借りする場合		農地法第3条許可申請
相続などにより農地を取得する場合		農地法第3条の3届出
農地を農地以外の用地にする場合 (宅地、駐車場、太陽光設備 等)	自分の農地を農地以外に転用する場合	農地法第4条許可申請
	他人の農地を買ったり借りたりして、農地以外に転用する場合	農地法第5条許可申請

注意：上記は、手続きの一般的なものの概要です。記載のないことや不明な点につきましては、農業委員会へお問い合わせください。



委員 仁井田 健
(竜崎)



委員 有賀 昇
(吉)



委員 小針保敏
(中)



委員 須藤安昭
(小高)



委員 鈴木正浩
(北須釜)



委員 眞弓泰行
(蒜生)



委員 吉村明美
(南須釜)



委員 倉鎌利治
(岩法寺)



委員 渡邊利秋
(四辻新田)



委員 石森博信
(山小屋)



榊枝春夫
(北須釜、吉)



鈴木吉孝
(岩法寺、竜崎)



吉田今朝雄
(川辺、蒜生)



眞野目正昭
(山小屋、河平、四辻新田)



吉村嘉安
(南須釜)



高林浅光
(小高、中)

農地利用最適化推進委員6名を委嘱

平成28年4月に農業委員会法が改正され、農地等の利用の最適化が農業委員会の新たな必須業務として位置付けられたことに伴い、農地利用最適化推進委員が平成29年度から新たに設けられました。

7月20日に開催された農業委員会総会において、委員6名の選出について同意が得られ、総会後に会長より委嘱状が手渡されました。

農地利用最適化推進委員は、農業委員と連携し、担い手への農地利用の集積・集約化や耕作放棄地の発生防止・解消、農地中間管理事業の活用促進、新規就農者の参入支援等の現場活動を実施します。

農地利用最適化推進委員の皆さんは次のとおりです。
【敬称略（ ）内は担当地区】

前農業委員へ感謝状

7月17日、前農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員への感謝状贈呈式が、就業改善センター農研室において行われ、村長から委員一人ひとりに感謝状と記念品が手渡されました。

こちらは、村表彰条例に基づき、多年にわたり農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員として職務に精励され、村の農政進展に寄与された功績を称え贈呈されたものです。多年にわたりご活躍いただき、ありがとうございます。





さわやかな朝の放送

夏休み生活コール

玉川村青少年育成村民会議では、毎年、夏休み期間中の朝に防災行政無線で、規則正しい生活を呼びかける「夏休み生活コール」を放送しています。

今年、この放送を担当してくれたのは、須釜小学校 6 年生で放送委員会委員長の塩田^{れおん}怜音^{まなか}さんと副委員長の吉村愛香さんです。

7月17日、校内アナウンス前に行っている発声練習をして収録に臨み、しっかりと落ち着いた声で原稿を読み上げました。

毎朝、2 人のさわやかな呼びかけが各家庭に届いています。



吉村さん(左)と塩田くん(右)

玉川村産「絞りトマト」100%使用

永林信さん、絞りトマトをジュースに！

7月17日、永林信さん(中)が自家栽培の「絞りトマト」を使用し、ジュースに製品化したことを役場へ報告に訪れました。

ジュースは、こぶしの里に併設する玉川村農産物加工施設で製造し、1本(175ml)あたりには中玉サイズ2個分が使用されています。

素材本来の味を生かすため、食塩や保存料などの添加物は使用していません。(こぶしの里、セブンイレブン玉川店の2箇所で販売。)

「絞りトマト」とは、極力水を与えずにトマト本来の力で甘みをつくりだす「しぼり」という特殊農法で育てたものです。



須釜副村長(左)と報告に訪れた永林さん(右)

製品化した「絞りトマトジュース」

技術・戦術・チームワーク

玉川村長杯ゲートボール大会

7月17日、第36回玉川村長杯ゲートボール大会がすばやく玉川において開催され、8チームが参加しました。

参加した選手たちは、日頃の練習で培ったチームワークを発揮し、熱戦を繰り広げました。

今大会は、7月31日に本村で開催される石川地方老人クラブ連合会ゲートボール大会の予選も兼ねており、上位入賞4チームが出場権を獲得しました。

結果は次のとおりです。

▶優勝：小高 ▶準優勝：南須釜B ▶第3位：川辺B、川辺A



緊張の第一打を放つ選手

交通安全への祈り

玉川村交通安全祈願祭

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動期間中の7月19日、福島空港展望台で交通安全祈願祭が行われました。

祈願祭には、交通対策協議会、交通安全協会、交通安全母の会などから約40名が出席し、岩谷勝男宮司(小高：大雷神社)による祝詞奏上のあと、石森村長をはじめ各団体の代表が交通安全への祈りを込めて玉串を捧げました。



祝詞に合わせ祈りを捧げる出席者



整備工事の安全を願って

旧四辻分校観光交流拠点整備工事安全祈願祭

7月15日、旧四辻分校観光交流拠点整備工事の着工にあたり、旧四辻分校校舎内で祈願祭が行われ、村長をはじめ建設関係者らが出席しました。

岩谷勝男宮司（小高：大雷神社）による祝詞奏上のあと、出席者らが鍬入れの儀や玉串を捧げ、工事の安全を祈願しました。

今後は、来春のオープンに向け、多くの観光客が集える「着地型観光地」として、施設の整備を図りながら、農業体験や自然を活かした体験型アクティビティの創出を進めていきます。



鍬入れの儀を行う石森村長

新型コロナウイルス対策支援の継続を要望

玉川村商工会が要望書を提出

6月25日、玉川村商工会の岩谷幸雄会長らが役場を訪れ、5月に引き続き「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う要望書」を提出しました。

岩谷会長らは、村長に新型コロナウイルスの影響下における依然として変わらない村内事業所の業績不振を説明し、支援の継続を要望しました。

村長は「今後も具体的な対策支援を打ち出し、必要な予算措置を講じていきます。」と伝えました。



左2人目から岩谷会長、野崎一幸副会長、古寺貴米副会長



左2人目から佐藤さん、車田さん、廣川さん

犯罪や非行のない地域づくりを

社会を明るくする運動

7月6日、今年で70回の節目を迎える社会を明るくする運動の強調月間に合わせて本村の保護司、佐藤恵美子さん（蒜生）、車田文昭さん（小高）、廣川彰仁さん（南須釜）が役場を訪れ、石森村長へ内閣総理大臣と福島県知事のメッセージを伝達しました。

全国的なこの運動では、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域づくりのため、犯罪の防止と犯罪者の矯正及び更生保護について正しい理解や活動への協力を全国民へ呼び掛けています。

災害時の応援体制を構築

こおりやま広域連携中枢都市圏

大規模災害発生時に、被災自治体と支援・応援する自治体をペアにする「対口（たいこう）支援（カウンターパート）」方式に関する連携協約の変更が、7月8日にWEBでの協議会により、構成する16市町村間で締結されました。

本協定の変更により、今後、災害の規模や被災自治体の状況に応じて、支援の偏りがないよう効果的に職員を派遣し、被災地の復旧・復興につなげていけるようになります。



変更協定書を掲げる石森村長（WEB協議会）

「広め合う、高め合う、助け合う」活力と魅力あふれる圏域を目指して

こおりやま広域連携中枢都市圏

■こおりやま広域圏のこれまで

昨年1月23日に「こおりやま広域連携中枢都市圏（こおりやま広域圏）」に関する連携協約が締結され、玉川村を含む16市町村では、住民が引き続き現在の居住地で生活できるように利便性を維持向上させ、将来にわたって豊かな地域として持続していくことを目指し、連携中枢都市圏の形成を進めています。

こおりやま広域圏では、人口減少や少子高齢化社会などの課題に連携して取り組み、活力ある地域経済を維持することを目的とし、「こおりやま広域連携中枢都市圏ビジョン」を定め、SDGsの推進、観光誘客や・地場産業の振興などでの経済成長のけん引、医療体制・公共交通などの都市機能の集積、子育て・教育・災害対策などの生活関連機能サービスの向上などでの連携を推進していきます。

■こおりやま広域圏の概要

構成：5市7町4村

人口：約65万人（福島県の約1/3）

面積：約3,313km²（福島県の約1/4）

【構成市町村】

①郡山市、②須賀川市、③二本松市、④田村市、
⑤本宮市、⑥大玉村、⑦鏡石町、⑧天栄村、
⑨猪苗代町、⑩石川町、
⑪玉川村、⑫平田村、
⑬浅川町、⑭古殿町、
⑮三春町、⑯小野町



こおりやま広域連携中枢都市圏ポータルサイト

<https://www.city.koriyama.lg.jp/koikiken/index.html>

玉川村も、令和元年9月26日から

エスディージーズ

「地方創生SDGs 官民連携プラットフォーム」へ
加入しています

1 SDGs（エスディージーズ）とは

サステイナブル ディベロップメント ゴールズ

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは「世界中の誰一人取り残さない」をテーマに、2015年9月の国連サミットで採択され、2030年までに達成すべき課題と、その具体目標を定めたものです。貧困・飢餓、健康・福祉、気候変動、平和・公正などの17分野の目標を掲げており、グローバル化が急速に進む社会、経済、環境上のさまざまな課題に対して、国際社会全体で協働して取り組んでいくためのキーワードです。

2 「SDGs 官民連携プラットフォーム」とは

我が国におけるSDGsの国内実施の促進及びそれに資する「環境未来都市」構想を推進し、より一層の地方創生につなげることを目的に、地方自治体・地域経済に新たな付加価値を生み出す企業・専門性を持ったNGO・NPO・大学・研究機関など、広範なステークホルダーとのパートナーシップを深める官民連携の場です。

地方創生SDGs官民連携プラットフォームには、令和2年6月末現在で、全国の地方自治体631団体、国の関係省庁13団体、民間団体・企業等1318団体が加盟しているよ。沢山の団体が加盟して、多くの力で連携して推進して行くだね。玉川村もちろん加盟しているよ。



3 なぜSDGsに取り組むのか

人類がずっと地球に住み続けられるようにするためには、様々な問題を解決しながら、様々な取り組みを行わなければなりません。

特に大量生産・大量消費による資源の枯渇化、温室効果ガスの排出による気候変動等により、地球環境は大きく変化しています。

SDGsが「我々は、地球を救う機会を持つ最後の世代になるかもしれない」という危機感を基に採択されたように、地球の未来は、私たち一人ひとりの生活に大きく関わっています。

SDGsの達成に向け、私たちができること

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

SDGs達成のためには、住民や企業、行政のそれぞれが17の目標を意識して取り組んでいくことが重要です。一人ひとりができることから始めてみませんか。



皆が、できることって何だろう？

- SDGsを意識する
- 食品ロス（まだ十分に食べられるものが捨てられる問題）をなくす
- 電気ガス水道など省エネに心がける
- プラスチックごみを出さないように使い捨てストローや容器の使用を控える
- レジ袋の使用を控え、エコバッグを使用する
- ごみの分別を行い、排出ごみを減らす
- 商品の「つかう責任」を意識し、まだ使えるものは寄附する など





“旬の野菜”で熱中症予防



気温の上昇とともに、熱中症の危険が高まります。熱中症を予防するためには、暑さに負けない体づくりが大切です。

暑さに負けない体をつくるためには、栄養バランスのとれた食事、軽度な運動、十分な睡眠、十分な水分補給を心がけましょう。

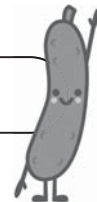
水分補給は、水や麦茶などの飲料水からできますが、私たちが毎日食べている食事からも取り入れられてます。その中で、野菜にもたくさんの水分が含まれています。

特に夏野菜は、体を冷やす効果があり、栄養面も期待できます。例えば、きゅうりやトマトは、汗で失いがちなカリウムなどを含みます。適度に塩を振りかけて食べればナトリウムの摂取もできます。



この夏は野菜を食べてクールダウンしましょう！

▶問い合わせ先：村健康福祉課 ☎57-4623



クックちゃん文庫から お知らせ

★今月の新着オススメ本

【クックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】

「気がつきすぎて疲れる」が驚くほどなくなる
「繊細さん」の本

武田 友紀 著

- ◎まわりに機嫌悪い人がいるだけで緊張する
- ◎相手が気を悪くすると思うと断れない
- ◎細かいところまで気づいてしまい、仕事に時間がかかる
- ◎疲れやすく、ストレスが体調に出やすい

そんな「繊細さん」たちから、「人間関係も仕事もラクになった!」と大評判
予約殺到の「HSP(とても敏感な人)専門カウンセラー」による初めての本です!



きたきた捕物帖 宮部 みゆき 著

舞台は江戸深川。

いまだ下っ端で、岡っ引きの見習いでしかない北一(16歳)は、亡くなった千古親分の本業だった文庫売り(本や小間物を入れる箱を売る商売)で生計を立てている。やがて自前の文庫をつくり、売ることができる日を夢見て……。

ちょっと気弱な北一が、やがて相棒や周りの人たちの協力を得て、事件や不思議な出来事を解き明かしつつ、成長していく物語。



新コーナーが できました!

第66回青少年読書感想文コンクールの課題図書コーナーと8月のえほんコーナーが出来ました。

課題図書は小学校低学年の部から中学生までを各1冊ずつ用意してあります。本の返却期日は2週間です。



お知らせ

Information

- 総務課
57-4621
- 住民課
57-4624
- 須釜支所
57-2061
- 税務課
57-4622
- 会計室
57-4625
- 健康福祉課
57-4623
- 保健センター
37-1024
- 産業振興課
57-4627
57-4629
- 農業委員会
57-4628
- 地域整備課
57-4626
57-4631
- 議会事務局
57-4630
- 教育委員会
57-4633
- 公民館
(文化体育館)
57-4632

社会福祉法人石川福祉会 正規職員募集のお知らせ

令和3年度採用の特別養護老人ホーム職員を募集いたします。

◆正規職員

【介護職】

▼採用予定人員 5名

▼応募資格

介護福祉士取得者(取得見込者も含む)又は社会福祉士事取得者(取得見込者も含む)

【看護職】

▼採用予定人員 2名

▼応募資格

看護師又は准看護師

【事務職】

▼採用予定人員 1名

▼応募資格

勤務場所 石川郡5町村いずれかの特別養護老人ホーム

▼賃金条件

石川福祉会給与規程による

▼採用時期

令和3年4月1日

▼応募方法

履歴書(写真貼付)及び資格証の写しを郵送又は持参

▼受付期間

9月16日(水)必着

▼試験期日

1次:9月25日(金)9時~
2次:10月6日(火)9時~

▼試験会場(1次、2次共通)
石川町合同庁舎会議室

▼試験内容

1次:一般教養試験、小論文
2次:面接(1次試験合格者のみ)

▼申込・問い合わせ先
〒963-1784

石川町字高田234番地の1
(石川町合同庁舎内)

社会福祉法人石川福祉会
本部事務局 採用係

☎0247-261123

農業短期大学校農産物 直売会のお知らせ

福島県農業総合センター農業短期大学校では、農業者としての自覚の醸成を図るとともに、来客者への直接販売活動を通して、販売技術等の経営力向上を目的として、本校学生が生産した農産物の直売会を開催いたします。

▼開催日時

9月16日(水)
10月18日(日)
11月5日(木)
11月25日(水)

午前10時~午前11時

▼会場

農業短期大学校内(直売所)
(矢吹町一本木446-1)

▼その他

10月18日(日)は、櫛隆祭(学祭)が開催されます。

▼問い合わせ先

福島県農業総合センター
農業短期大学校

☎0248-4214138

個人事業税の 納期のお知らせ

個人事業税とは、事業を営んでいる個人に課税される県の税金です。今年度の第1期分の納期限は8月31日(月)です。県中地方振興局県税部から送付される納税通知書により、納期限までに最寄りの金融機関で納めてください。

また、預金口座から振替納

税をする方法もありますので、ご利用ください。新たに口座振替を申し込まれた場合は、第2期分(11月30日納期限)からの取り扱いとなります。

▼問い合わせ先

県中地方振興局県税部
課税第一課 事業税チーム
☎024-935-1251

司法書士による全国一斉 養育費相談会のお知らせ (相談料無料)

福島県司法書士会及び福島県青年司法書士協議会の共催による養育費に関する電話相談会を開催します。

養育費でお困りの方、お気軽にご相談ください(秘密は厳守します)。

▼開催日時

9月12日(土)
午前10時~午後4時

☎0120-5671301

▼担当者

七海寿浩

☎024-907-0622

「子どもの人権110番」 強化週間について

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、8月28日から9月3日までの7日間を、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰など子どもの抱える人権問題について、電話相談を実施します。秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

▼強化週間受付日時

8月28日から9月3日
午前8時30分~午後7時
※土日は午前10時から午後5時

▼電話番号

☎0120-007110

▼その他

強化週間以外も、平日の午前8時30分から午後5時15分まで、相談に応じています。

▼問い合わせ先

福島県司法書士会人権擁護課
☎024-534-11994

令和2年度 自衛官募集のお知らせ



防衛省 自衛隊では、さまざまな職種・分野ごとに、入隊される自衛官を次により募集しています。

募集種目	資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせします。
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者	7月1日～9月10日	一次試験 9月18日～20日 ※いずれか1日を指定されます。
航空学生	航空自衛隊 18歳以上21歳未満の者 海上自衛隊 18歳以上23歳未満の者 ※航空、海上ともに高卒（見込含） または、高専3年次修了者（見込含）	7月1日～9月10日	一次試験 9月22日
防衛大学校（推薦）	高卒（見込含）21歳未満の者 ※高等学校長の推薦が別途必要です。	9月5日～9月11日	9月26日～27日
防衛大学校（総合選抜）	高卒（見込含）21歳未満の者（自衛官は23歳未満）	9月5日～9月11日	一次試験 9月26日
防衛大学校（一般）	または、高専3年次修了者（見込含）	7月1日～10月22日	一次試験 11月7日～8日
防衛医科大学校 医学科学生	高卒（見込含）21歳未満の者	7月1日～10月7日	一次試験 10月24日～25日
防衛医科大学校 看護科学生	または、高専3年次修了者（見込含）	7月1日～10月1日	一次試験 10月17日

▶問い合わせ先 自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所 ☎0248-24-0372

消防署からの お知らせ

9月9日は「救急の日」 ～救急の日を含む一週間は【救急医療週間】～

「救急の日」を含む1週間を「救急医療週間」と呼び、応急手当講習を中心とした各種行事が実施され、救急業務に対する正しい理解と認識を深めてもらう期間です。

1 心肺蘇生法（ウイルスに感染しないための心肺蘇生法について以下の点に気を付けましょう。）

- (1) 必ずマスクの着用をしましょう。
- (2) 呼吸の確認は、胸とおなかの動きをみて、倒れている人と自分の顔が近づきすぎないようにしましょう。
- (3) 心臓マッサージをする前に、倒れている人の口や鼻にマスクやタオルなどがあれば被せましょう。

※救急隊に引き継いだあとは・・・

- ①使用したマスク、タオルは直接触れないように廃棄しましょう。
- ②手の消毒を行いましょう。
- ③うがいをしましょう。

2 熱中症（マスク使用時は、熱中症対策として以下の点に気を付けましょう。）

- (1) 屋外で人と十分な距離（2m以上）が確保できる場合にはマスクを外しましょう。
- (2) 激しい運動を避け、こまめに休憩と水分補給をしましょう。
- (3) 出来るだけ直射日光を避け、涼しい場所で過ごしましょう。
- (4) 定期的なお部屋の換気行いましょう。

須賀川地方広域消防組合公式 YouTube チャンネルのコロナ（COVID19）感染症対応
心肺蘇生法の動画がアップされています。



▶問い合わせ先 石川消防署玉川分署 ☎57-4112

＼令和2年国勢調査を実施します！／



10月1日現在で、日本国内に住むすべての人及び世帯を対象とする、国勢調査が実施されます。国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、5年に1度実施される国の最も重要な統計調査です。

玉川村では、約 6,500人、約 2,000世帯のすべての人及び世帯が調査の対象となります。

調査の結果は、生活環境の改善や防災計画の策定、コンビニの出店計画に利用されるなど、わたしたちの生活の身近なところに役立てられています。

調査は、紙の調査票だけでなく、パソコンやスマートフォンから簡単に便利なインターネットによる回答ができます。(紙の調査票は郵送も可能です。)

みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【調査期日】

令和2年10月1日現在。

【調査対象】

日本国内に住んでいるすべての人(外国人も含む)及び世帯。

【調査内容】

(1) 世帯員について

男女の別、出生の年月、配偶関係、就業状態、従業地または通学地など15項目。

(2) 世帯について

世帯員数、世帯の種類、住居の種類、住宅の建て方の4項目。

【調査の流れ】

調査は、インターネット回答を先行して行います。また、従来どおり紙の調査票での回答もできます。

①書類の配布

9月中旬から調査員が各世帯を訪問し、調査書類をお配りします。

②インターネット回答期間(9/14から10/7まで)

調査書類が届いたら、回答サイトにアクセスし、画面の案内にそって、国勢調査に回答してください。

回答はできる限りインターネットでお願いします。

③調査票での回答期間(10/1から10/7まで)

インターネット回答が難しい場合は、調査票(紙)を使って回答してください。

記入いただいた調査票は郵送での提出にご協力ください。(調査員に提出することもできます。)

④提出のお願い

10月7日までに回答がない場合には、調査員が回答のお願いに伺います。

国勢調査については「国勢調査2020総合サイト」をご覧ください。

<https://www.kokusei2020.go.jp/>

国勢調査2020総合サイト

検索



国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や 不審な調査にご注意ください！

- ・国勢調査では、金銭を要求することはありません。
- ・また、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号をお聞きすることはありません。
- ・国勢調査をよそおった不審な訪問者や、不審な電話・電子メール・ウェブサイトなどにご注意ください。
- ・不審に思った際には、速やかにお住まいの市町村にお知らせください。
- ・調査員は、その身分を証明する「調査員証」を携帯しています。



▶問い合わせ先 村総務課 ☎57-4621

コミュニティ
助成事業

岩法寺農業構造改善センターの 空調と照明が整備されました



整備されたLED照明のもと、区役員などを対象に行われた新設備の説明会

岩法寺区(大竹守区長)は、一般財団法人自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」【※】を活用し、同区で管理する「岩法寺農業構造改善センター」にエアコンの設置と照明のLED化を行いました。

区民の快適なコミュニティ活動の拠点としてより多くの利用が期待されます。

※コミュニティ助成事業とは

一般財団法人自治総合センターが宝くじ社会貢献広報事業として行うもので、コミュニティ活動に必要な備品・施設などに対して助成を行い、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業です。



新設されたエアコン



照明は蛍光灯から、より明るいLEDへ更新



玉川村観光物産協会

たまかわさんぽ

乙の字に見える
乙字ヶ滝

阿武隅川で唯一の滝。
昔は石河の滝や竜崎滝と
呼ばれた。

昔はサケやマスがたくさん
獲れて、白河藩へ
献上していたみたいだよ

※諸談あり



「小ナイス川」と称され
日本の滝百選にも選ば
れている(県内では3つ)

みちのくサイクリングロードの
起点にもなっており
多くの自転車が
行き交う。

江戸時代
船便最大の難所といわれ
舟を通すために掘削
した跡がある。



新興の細道

「五月雨の滝 降りうつむ水かさ哉」松尾芭蕉
(長雨で滝を降り埋まるほどのすごい水かさになっているのだろな)



元禄2年に芭蕉も訪れた乙字ヶ滝。
福島県が選定した東北自然歩道では
乙字ヶ滝だけでなく玉川村の史跡を巡る
コースが作られている。(玉川川)

岩峰寺開山碑→石造五輪塔→乙字ヶ滝→大塚古墳



ホームページ



LINE
公式アカウント
はじめました



お誕生おめでとうございます (7月25日まで届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
中 水 野 心 鈴 将 次 竜 崎 角 田 京 香 稔 平		

おくやみ申し上げます (7月25日まで届出分)

地区名	死 亡 者	世帯主名
小 高 関 根 ノ ブ 英 樹 竜 崎 小 林 セツイ 眞 作		

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
(村社会福祉協議会：7月25日まで受領分)

小 高 関 根 英 樹 様 南須釜 班 目 忠 義 様

新型コロナウイルス感染拡大防止対策

県外からの帰省者に対するPCR検査について

症状はないけれど、感染が心配という帰省者を対象に**希望される方**に対してPCR検査を実施いたします。

- ◆対 象 者：県外から玉川村に帰省する方
- ◆実 施 期 間：令和3年3月末まで
- ◆検査実施日：午前の部 / 9時30分から【実施曜日 / 月、水、木、金】
午後の部 / 12時30分から【実施曜日 / 月、火、水、木、金】
祝日、お盆期間(8月13日～16日)、年末年始は実施しません。
- ◆検 査 場 所：ひらた中央病院 (完全予約制)
- ◆検 査 料 金：14,850円(税込み) / 1人
- ◆申 込 方 法：検査希望日の1週間前までに、村保健センターに電話でお申し込みください。予約完了後、村保健センターから申込者に検査日をご連絡いたします。
- ◆そ の 他：検査日までは、各自、毎日の検温と体調チェック、不要不急の外出を控えるなど感染拡大防止対策にご協力願います。

▶申し込み・問い合わせ先 村保健センター ☎37-1024

文芸 literature

さるなし俳句会七月句会吟詠
五月雨やおろかに背負う心の荷 由記
梅雨寒や会津観音人まばら 春恵
素足での体力検査外は雨 真知
かぶりつく朝の匂いのトマト摘む 今朝
ひかみなり
日雷猫と夫婦の家籠り 公
紫陽花の古刹や草の伸び放題 美枝
野茨や思い出つなぐ母の箸 仁美
平凡な日々こそ宝 誕生 剛

「玉川村民ゴルフ大会」 開催中止のお知らせ

今年の玉川村民ゴルフ大会は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中止となりました。

▶村公民館 ☎57-4632

玉川村消防団新入団員募集！

消防団(佐久間福男団長)では、男女問わず消防団員を募集しています。

消防団員は、「自分たちの地域を自分たちで守りたい」という思いのもと、消火活動をはじめ、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視などを行い、村民の生命と財産を守るために活躍しています。

●入団資格

・年齢18歳以上の方で玉川村に居住又は勤務している方

●入団後の待遇

- ・消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員で、消防団員報酬が支給されます。
- ・活動中の怪我などに備え、消防団員福祉共済制度に加入しています。
- ・5年以上勤務した消防団員には退団時に退職報償金が支給されます。
- ・活動時に必要な被服等は、貸与いたします。

▶問い合わせ先 村住民課 ☎57-4624

特定健診(施設健診)のお知らせ ～国民健康保険加入の40歳～75歳未満の方～

村では、今年度も特定健診(施設健診)を実施します。

下記をご確認いただき、病気の早期発見・早期治療のために、一年に一度は必ず健診を受けましょう。

- 健診対象者：国民健康保険加入の40歳以上75歳未満の方
- 実 施 期 間：令和2年8月1日～令和3年3月31日
- 自己負担金：1,000円
- 実施医療機関：あつうみ内科医院、味原医院
(村内の医療機関のほかに、石川郡内の医療機関でも受診できます。)
- 持参するもの：「受診券」(役場健康福祉課より発行)
「保険証」「自己負担金」
- 健 診 内 容：医師診察、身体計測、血液検査等

今年度の住民健診(集団健診)は9月24日(木)～9月28日(月)の予定です。(どちらかで、年に一度は必ず健診を受けましょう。)

▶問い合わせ先 村健康福祉課 ☎57-4623

日	月	火	水	木	金	土
◆玉川村虐待防止センター専用ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制で虐待にかかわる通報(連絡)や相談を受け付けています。	●休日当番医の診療時間は、午前8:30～午後4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1	1 ●いきいき教室 (13:30保セ) ●(元)バドミントン (19:00～文体) ●(元)ヨガ教室 (19:15～文体) 燃えるゴミ	2 ●(元)レクダンス教室 (13:30就改) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	3 ●すくすくクラブ (10:30保セ) 燃えるゴミ	4 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30～文体) 燃えるゴミ	5
6	7	8	9	10	11	12
(休医)あつみ内科医院 (玉川村)	●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	●(元)フラダンス教室 (9:30～就改) ●(元)きつすたいく教室 (15:30～文体) ●(元)ランニング教室 (18:30～すばく) ●(元)フットサル教室 (19:00～文体) ●(元)バドミントン (19:00～文体) 燃えるゴミ	延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	●子宮がん検診 (8:30須賀公民館) ●(元)ラジボール卓球 (9:30～文体) ●(元)げんきUP教室 (13:30～文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00～文体) 燃えるゴミ	●(元)プール教室 (13:30～矢吹温水プール) 燃えるゴミ	12
13	14	15	16	17	18	19
(休医)味原医院 (玉川村)	●いきいき教室 (11:00保セ) ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	●(元)きつすたいく教室 (15:30～文体) ●(元)バドミントン (19:00～文体) ●(元)ヨガ教室 (19:15～文体) 燃えるゴミ	●3～4か月児健診 (13:30公立若瀬病院) ●(元)レクダンス教室 (13:30就改) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	●すくすくクラブ (10:30保セ) ●(元)ラジボール卓球 (9:30～文体) 燃えるゴミ	●2歳児歯科クリニック (13:00保セ) ●4歳児歯科クリニック (13:30保セ) ●(元)3Bたいそう教室 (9:30～文体) 燃えるゴミ	●(元)施設愛護活動 (6:00～村グ) ●(元)カローリング大会 (9:00～文体)
20	21	22	23	24	25	26
(休医)やまもと内科クリニック (石川町)	敬老の日 ●体育施設定期休場日 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	秋分の日 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	●クックちゃん文庫休館日 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	●住民健診 文化体育会 ●(元)げんきUP教室 (13:30～文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00～文体) 国民健康保険税: 第3期 燃えるゴミ	●住民健診 文化体育会 ●(元)プール教室 (13:30～矢吹温水プール) 燃えるゴミ	●住民健診 体育センター
27	28	29	30			
●住民健診 文化体育会 (休医)大竹眼科医院 (石川町)	●住民健診 文化体育会 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	●(元)フラダンス教室 (9:30～就改) ●(元)きつすたいく教室 (15:30～文体) ●(元)フットサル教室 (19:00～文体) ●(元)バドミントン (19:00～文体) 燃えるゴミ	延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部		粗大ゴミ 申込・収集 申込先 きららクリーンセンター TEL 26-7500 FAX 26-7800	◆防災行政無線の放送内容の問い合わせ 防災行政無線で放送した内容が下記の電話番号からお聞きいただけます。 ※村ホームページには放送内容が文字情報として掲載されています。 ☎0247-57-2815

※予定は変更になる場合がありますので、しん承ください。

- (休医)・休日当番医
- (元)・元気スポーツクラブ
- 文体・文化体育館
- クラブ・文化体育館クラブハウス
- 保セ・保健センター
- 健た・健康の駅たまかわ
- 村グ・村民グランド
- 就改・就業改善センター
- 村体・村民体育館
- 体セ・体育センター

協力隊 HP

地域おこし協力隊のSNS登録は

f

みなさんこんにちは。地域おこし協力隊の鈴木です。

私が2カ月に1回発行している「とて新聞」の取材で、南須釜字奥平周辺を散策しました。自動車を通る時とは違い、歩くことによって出会った方と会話をしたり、風景が綺麗に見られる場所を発見したりと地域のことをより知ることができました。

「とて新聞」は玉川村役場、道の駅たまかわに置いてありますので是非読んでいただけたら嬉しいです。

また、只今地域おこし協力隊のホームページをリニューアル中です。ホームページの公開は8月下旬を予定していますので楽しみにしてください！

地域おこし協力隊 鈴木



地域おこし協力隊だより

広報紙に掲載された写真が欲しい方は
総務課広報広聴係(57-4621)まで

TAMAKAWA MOBILE

玉川村モバイルサイト

VEGETABLE OIL INK

この広報紙は環境にやさしいインキを使用しております。